



園だより

令和8年7月7日
宮内認定こども園

2026年度 年主題「しゅイエスとともに」

素敵な季節に感謝

園長 宇津木 純子

木々の葉や紫陽花の花が、雨に濡れて美しい季節になりました。いよいよ園庭にはプールが設置されました。5歳児はすでに水泳教室を経験しているため、大きいプールでの水遊びが待ち遠しい様子です。大きいプールで初めて遊ぶ3歳児の子どもたちは、まだ実感がわいていないかもしれませんが、期待に胸を膨らませながら身近な水遊びを楽しんでいます。0歳、1歳、2歳児の子どもたちは、それぞれの発達段階に応じてこまめに水分補給をし、その日の機嫌や体調を確認しながら、今年も厳しい暑さが予想されていますが、夏を元気に過ごせるように見守っていきたいと思います。

また、自然の移り変わりは早いもので、先月中旬からは毎日のように🍓さくらんぼ狩り🍓を楽しみました。見学に来てくださった他園の先生方からは、「さくらんぼの木がある園なんて、羨ましいですね。素敵です!」とお褒めの言葉をいただきました。こんなにかわいらしく愛らしい果物は、他にないのではないかと思います。子どもたちの喜ぶ表情を見ると、私たちも幸せな気持ちになります。味も形も神さまの恵みへの感謝がたっぷり詰まったさくらんぼですが、役割を終えた雨除けテントもすでに外されました。

最近の子どもたちの興味は、畑で栽培している野菜の生長と収穫に移っています。キュウリやズッキーニ、ピーマンなどが収穫され、もぎたての味を楽しんだり、クラスごとのクッキングで食べる喜びやおいしさを感じたりしています。収穫までには水やりや草むしりなどのお世話が大切なことも知り、進んで畑に出かけて草むしりをしてくれる4歳児、5歳児の姿が見られました。その傍らで、草むしりよりも、紫の花を咲かせたジャガイモの葉っぱの陰に隠れてかくれんぼを楽しむ子どもたちの様子もあり、興味の矛先はさまざまです。

豊かな自然の中で、一人ひとりが気づいたり、感じたり、興味の示し方に違いはあっても、それぞれの遊び方を楽しんでいます。「成長させて下さるのは神さまです」という聖書の御言葉を素直に受け止め、「かみさま、ありがとう」と子どもたちと一緒に豊かな恵みを神さまに感謝する毎日です。これからトマトやトウモロコシなど、いろいろな野菜の生長と収穫がさらに楽しみになります。

さらに、7月に入った途端に園のカブトムシの幼虫が羽化し始めました。蝉の初鳴きも聴こえてきましたし、先週は「自宅で捕まえたんだよ」と、蛍をこども園に持ってきて見せてくれた子もいました。私たちの周りには、夏を感じ、楽しむことができる豊かな自然環境があります。身体全体、そして五感をフルに働かせて、この魅力的な季節をみんなで存分に楽しみましょう。

先月は、花の日こどもの日や保育参観、また先日の引き渡し訓練など、保護者の皆さまには多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。子どもたちと一緒に作った七夕飾りや短冊には、かわいらしい願い事がたくさん書かれ、玄関の軒下で涼しげに風に揺れています。新学期が始まって3か月が経過いたしましたが、子どもたちの頼もしい成長を感じていただけたのではないのでしょうか。ありがとうございました。

<7月聖句>

マタイによる福音書7:7

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。」

関岡 登季弥 先生

この時期、子どもたちは毎日、園舎の中で、園庭で、畑で、みんなそれぞれ様々な冒険をしています。そんな子どもたちの挑戦する姿を見ていて思います。その一つ一つの挑戦を支えているのは信頼ではないかと思います。「探せば見つかる」「求めれば与えられる」この信頼を胸に、子どもたちは日々様々な挑戦をしていきます。そして、そんな信頼を育むのが、私たち大人の務めではないかと思いました。そのために、私たちは、子どもたちの様々な求めに日々誠実に応えていきます。しかし、そんな事ばかりしていたら、大人であっても時に疲れてしまいます。だから、神さまは、私たち大人にも語り掛けます。「求めなさい」とそう語り掛けるのです。なぜなら、私たち大人も、神さまにとっては、大切な愛する我が子だからです。だから、神さまは、私たちにも「『求めなさい』そうすれば、私があなたに必要なものを与えよう」とそういつも語りかけてくださいます。そんな温かい父なる神のお守りの中に日々生かされていることをいつも覚えながら毎日を過ごして行ってほしいと思います。そうです。一人で頑張らなくてもいいのです。疲れたら父なる神のもとに帰って休んでください。そして、神さまの愛と恵みで心も体も満たしてもらってください。そうやって、リフレッシュして、心に余裕をもって、その上で子どもたちと向き合うことで、皆で笑顔になっていきましょう。

お知らせ

・6月20日(土)“大きくなったよ!”の会を開催しました。本園の卒園児、小学5年生・6年生を対象として招待をしたところ32名とたくさん子どもたちが集まってくれました。久しぶりのこども園で久しぶりに会う友だちや先生との再会を喜び、たくさん笑顔が見られるひとときになりました。たくさん遊んで、さくらんぼ狩りや、カレーライス作りなど、盛りだくさんな内容で楽しみました。「また来たい!」という声も聞かれたので、卒園児も「ただいま」と帰ってくることができる、そんな園でありたいと思います。11月には1年生を対象とした“大きくなったよ”の会を予定しています。

久しぶりのランチルームでカレーを食べました!



楽しかったことをみんなで振り返りました

記念にパシャリ📷



いつでも遊びに来てね

・本園では今年度「幼児教育と小学校接続による教育の充実について」研究を進めているところです。実践を通して、私たちの願いや課題について8月3日の幼児教育研究協議会で研究発表を行う予定です。そのため、幼保小連携について、様々な立場の先生方からもご意見をいただきたいと思い、6月22日~7月3日の期間で、宮内中校区の学校や園の先生方に来ていただき、普段の園の様子や、環境などを見ていただきました。子どもたちのために、日々保育を振り返りながら過ごしていきたいと思います。

